

## 高齢者見守りシステム

プライバシー保護と高精度な見守り機能を両立

### 概要

近年では、安否確認や行動確認を目的として、高齢者の暮らしを見守るシステムが提供されている。これらのシステムは、各種のセンサーを高齢者の暮らす部屋に設置し、この情報を見守りに提供することで実現されているが、しっかりと高齢者の行動や安否を確認できることに加え、対象者のプライバシー保護も重要である。

この場合、カメラを用いずに人感センサを用いることが考えられるが、精度に課題がある。

本発明は、複数のセンサの配置と演算を工夫することにより、カメラも用いずにプライバシーを保護しつつ、高精度に高齢者の見守りを行うことができるシステムである。

### 応用例

- 高齢者見守りシステム

### 知的財産データ

知財関連番号 : 特願2023-010098  
発明者 : 趙 強福、奥山 祐市  
整理番号 : K23-007



### 性能・特徴等

未公開技術につき、詳細はお問い合わせ下さい。

### お問い合わせ



株式会社東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049

お問い合わせフォームは[こちら](#)

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



# Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH